

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 19 日作成)

小委員会名	建築生産小委員会		主 査 名：石岡宏晃 就任年月：2017 年 11 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築社会システム委員会		委員長名：田村誠邦 主 査 名：
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2018 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築生産に関する技術や技能、また制度上の諸問題を広く研究、議論 ・ 建築生産技術、産業構造などの課題に関する現状と今後について研究 ・ 研究成果の発表の場としてシンポジウム、セミナーなどを企画、運営 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：なし		
	[主査]石岡宏晃(清水建設)、[幹事]権藤智之(東京大学)、稗圃成人(鹿島建設) 安藤正雄(千葉大学)、浦江真人(東洋大学)、金森茂(大京アステージ)、蟹澤宏剛(芝浦工業大学)、佐々木晴夫(大成建設)、信太洋行(東京都市大学)、志手一哉(芝浦工業大学)、曾我行雄(フジタ)、多葉井宏(竹中工務店)、平野吉信(広島大学)、持田泰秀(立命館大学)、森岡徹(大林組)		
設置 WG (WG 名：目的)	建築技術調査 WG：建築生産小委員会の活動と一体的に活動しつつ、最新の建築技術に関する情報収集分析を行う		
2017 年度予算	60,000 円	ホームページ公開の有無：あり 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/seisan/	

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む) 5/15,6/13,7/27,9/15,10/12,11/8,12/20,2/*,3/*
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第 33 回建築生産シンポジウム 参加者数 107 名 (資料名) 第 33 回建築生産シンポジウム論文集 2. 2017 年度建築生産セミナー「先端建築生産の俯瞰Ⅱ」 参加者数 ●名
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 建築生産シンポジウムの開催：発表数 43 件。特別講演には土木分野の生産革新への施策である”i-Construction”を取り上げた。建築生産分野の研究者と実務者の交流の場として機能した。 2. 建築生産セミナーの開催：先端建築生産技術の共有の場として機能した。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 建築生産シンポジウムへの企業からの発表が減少している。何らかの振興策が求められていると考えられる。 2. シンポジウムとセミナーの二つの企画の推進を継続するとともに、委員同士のディスカッションを通して新たな活動の方向性を議論することも求められていると考えられる。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。